This copy has been provided by the UBC Archives [or UBC Rare Books and Special Collections] and is to be used solely for research or private study.

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS

FOLDER NO.
3-11

II. 45

PLEASE RETAIN
ORIGINAL ORDER

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS

FOLDER NO.
3-11

(1)

一九五七年十一月十日日曜礼拝

信徒教壇の証言

キリスト教は大乗宗教である。大乗宗教とは他力の信心である、自分の努力や能力で安心立命するのでなく、神のちから、神の力にすがって心の平和を得る事である、眼に見えない神と共にお力を信ずると言う事は私達一人々々の心の問題であって他人と関係はないのである

人間は心の持ち方一つで強くもなり弱くもなる信仰に依って生れ更る例は沢山ある、だから信仰は必要である。

人間の心は不思議なものである。時には二つに割れて仂らく、又ふたりくとミヤボン玉のやうに何も仂かずに浮える場合もある、教會に行こうか、ピクニックに行こうか、それ共寝やうかと迷ふ事もある「吾れ惱める者ある哉」と使徒ポーロは嘆いた。故に吾心にはたよれない人間の天性はキリスト教亜である

が昔から南部諸州に黒人撤廃問題が絶へない。今年の九月の新学期からニグロ生徒

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS

FOLDER NO.
3-11

(2)

を、これ迄白人だけだったハイスクールへ入学
させるやう米国の最高裁判所の判決通りに
しやうとしたが、アルカンサー州知事は白人側
の暴動を憚れて州の兵隊をくり出してニグロ
の生徒の登校を差止めた、今度は大統領
が中央政府の落下傘部隊をくり出してニグロ
生徒九人をジープで登校をせて居るが、
では納まりそうにないので、牧師連合會の人々
に調定を頼んで居る現状である、法律でも
軍隊でも人の心を動かすことは出来ない。

私の知った お婆さんにミミズを見ると
身ぶるいして通り迄る人が居た、ミミズは嫌
み付きはしないことは知っているが、それで
こわいのである、本人もそれをどうにもならない。
もう死んだが天皇には ミミズは居ないから安心である、
日本で水平社運動をして居る人に「いい奥方
は息子さんに特殊部落からお嫁さんを貰ひま
すか」と言ったら返事に困った。理窟おしれ
嫌ひなものは嫌ひなので。此の人間自分でもど
うする事も出来ない我儘を、神を信じ英

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS

FOLDER NO.
3-11

霊のお力にたよって直ると思ひます。
氏れがキリスト教の救ひだと思ひます。
米を初め部の人々が皆救われるには煙草
タバコを止め酒を慎み心を正しくしなけ
れば救はれないとは何所にも書いてない。
もしそうだったら自分の吾儕を直そうと
もかけばもがく程吾儕は墓穴って救はれない
前に死んでしまうだろう。

マタイ伝に「まづ神の義と神の義とを求
めよ、さらば凡べてこれ等の事は汝等に加へ
らるべし」と言って居る、即ち愛の神、父な
る神の実在を信じてすがれば、吾儕を
取り去りてもらへるというのである。立派な家
や自動車を下さるのでなく、心の悩みを除け
て貰ひ悪い癖を直して貰へるというのである。
ある心に落付きと平和を頂くのである。
其力を神に願ふのが祈りの心である。ポーロは
ピリピの教会に手紙をやって
「私は卑賤に居る道をも富に居る道をも
知っておる、又飽くまでにも一切
の秘訣を知った、我れを能くし給ふ者によ

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS

FOLDER NO.
3-11

りて、凡べての事をあし得るあり」と言って
ゐる、自分としては富めば誘惑に敗け、
飢へたら盗み心が起る、氏の弱い者を「吾
れを跪くする神によりて悪に打ち勝てる
のだ」と、氏の他力信心に依って人間が生れ変
つたやうに成った人が他力信心
どうするるも出来ふかった人も沢山居る、
で意志の強い闘士とふった人も沢山居る、
今から卅年ばかり前の事である、英領東
洋人排斥熱は一九二四年の加州の日本人土地所
有禁止法案の通過から火の手はビーシー州
に飛び火し、バンクーバのヘリーハドソン校やマー
ポール公立校のゆの人学童隔離問題が
起り、日本人学校では、人心競々の有様だった
日本人は税金は納める義務あって投票
権は全く持つ事は制限されて居た、
共産、或る農村に月と言ふ吉月会が居た
殴をへあるとバイブルを読んで居た、日本
人排斥ちんてキリスト教迄民の大きな声

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS

FOLDER NO.
3-11

楯だと考えて居た一方日本人の日常生活を
見ると排水を止めるのも無理ないとも考へ
た、ハイウエーの道端、白人は着飾って教会へ
行くのに日本人は日曜にスタンプ起しをした、
公立学校の生徒七〇〇人の村で日系児童
が四名人も居るのに教達は語学校には一
所懸命にふるが白人学校はどうでもよい
式れに対してA青年は義憤を感じ、白分
で先頭に立って言葉の分らぬママさん達
を説き廻り自分の破れカーに乗せて村内の
四校のPTAに出席し通辞しヘルプした
メーデーBCでは毎年メーデー祭をするお学校の
(五月ガロ)にメーデー祭をするお学校の
生徒達の中から久井レと待女達を撰んで
戴冠式をやるのだが頭の黒い日系児童から
は出さなかった。共お祭りをする準備委
員会は村内七校から代表が出て世話するの
だが、A青年は毎年PTA代表として
出席そ居た。教会での知人も多く出て
居た、式年の委員会でハイ校からも一番小

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS

FOLDER NO.
3-11

(6)

小柄な娘を出して驚ふるにたった、八代校長からの通知は八重子という系娘だった、サー議場は湧き立った。二十名ばかりの代表は殆ど婦人であった「今迄に例の無い東洋人を女王への待女に出すのは次ってのの外だ、白人娘に代へる可きだ」と言ふのが論矣だった。日本では女が三人集ると姦ましいという字にかるそうだが同じだった。A青年は冥目して考姦ましい論争を聞いて居た。議長は果てか先いので採決できめやうと言ひ出した。投票したら敗けるに決まって居る、A青年は夢中で「議長」と立ちあがった、一同水を打った様に静かにかった。Aは自信に充ちた、ヨチくの日本英語で「種々皆さんの議争を聞きましたが、私には了解出来ない事が沢山あります、第一、八重子は英国臣民のかなだ人です、第二カなどの憲法上生れ乍らの兄弟愛を教へるキリスト教である、それに英国民の標語は「フェヤープレー」であるが皆さん村の指導者が、不公平、派カリスチャン

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS

FOLDER NO.
3-11

の手本を子供達に見せるのですか」
今日をんの言はれた事を此日をんとう
思ひますか．私は自分を恥ぢる、
此問題は採用の必要はあり、始めの決定
通りに八重子を採用します．沖異存
の方はお立ち下さい．議長席を譲り
ます、そして学務委員長も辞任
します」
氏は一方的に言ひ付いた．其翌日以後
フレホー各村で日系の子供がメイドボ
オーナーに出るやうにかった。A青年は
誰にも氏名を言はなかったが自分に
だけは言ふた。潔む可き哉
吾れを強くし給ふものにより て、凡べての事
を成し得る也」と

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS

FOLDER NO.
3-11

マタイ伝 廿六 廿三

まず神の国と神の義とを求めよ
然らば凡べて此等のものは汝等
に加へらるべし

ピリピ 四 十二

我れは卑賤に居る道を知り、富に
ある道を知る。また飽くことにも飢
ることにも、富むことにも乏しきこと
にも一切の秘訣を得たり。
吾れを強く給ふものに依りて
凡ての事をなし得る也

コリント前書 一 一八

それ十字架の教言葉
には亡ぶる者
には、おろかなれど、救はるゝ吾等に
は神の能力なり

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS

FOLDER NO.
3-11

終戦後一年

日本敗戦を拒否する

カナダ一日本人の自我

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS

FOLDER NO.
3-11

先日はたまたま
ご来宅した、此次の
貴宅に於てかせられては日々つか
そく執筆せられるの
と拝察致しますが
も相変らず仕建に過ごたり
ますれば放念下さい

扨てはたまの趣き拝読致しま
すれば貴宅に於かせられては
今夜の執筆の終結に対して
私の見解が如何にも狂人の沙
汰の如く取つてたられる事と
察し私からしますと、それは
貴宅の大きな過ちである

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS

FOLDER NO.
3-11

と此までは はつきり断言させて
頂きます、貴殿が先輩ある
何千年の歴史を有する大日本
帝国が聯合国野獣にも等
しい狭猾に無条件降伏
したことを一体、何処から割
り出して来たのか、私の国体を
奉ずる信念からしをは
甚だ滑稽にか思ほれません
多分聯合側では日本敗戦を
報導をしてゐます、報導をそ
のまゝ私も認めます
併しそれは白人民衆を鎮め
る為めに捏造されたもので

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS

FOLDER NO.
3-11

それを吾々日本人までが横取りしたことを敢て批判をしない。毎日の報導等を綜合すると竹に木を継いだやうなつぎはぎの合はぬニュースをつなぎ合せた呑みに信じてはありませんか、貴殿は私達イエタニーが何も解しあり信ひたお考へにあるかも知りませんが収容所に置きましてはトロレトスター、ウサミペクプレス、ハンテーバサセのプロビス其他の諸新聞を購読をなし、そのニュースも凡ゆる角度から研究をなしそれが私達のものであります、それを

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS

FOLDER NO.
3-11

毎日の仕事のやうにしてゐまし
た、それも失礼ながら貴殿の
謂ゆる日本国民が飢えてゐる
とか海外から帰る何百万の同
胞に日本が憐んでゐる云々は
何の立証にもなつてゐないものもあり
ません、或人は言ふでしやう
「もし日本が大勝をしたら
日本軍は米大陸へ侵入をする
だらう、それが真実ある事を見
ようとそれも米国が日本、々本
土に上陸をするとしか思は
れん云々」。而してそれをは日本の
聖戦を解しない人といつてよい
でしよう、日本帝国の方針は

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS

FOLDER NO.
3-11

東亜共栄圏にあるのは
学ぶ皆様が知らあり
いと思ひます、帝国は東亜の
邪魔ものを排除したらそれで
今後の聖戦は完遂したる成
ることを、宣伝に述つてゐる同
胞に説いてやるのが皆様の責
はい務めではありませんか、幸
会国が如何に莫大の費用を投
て巧妙なる宣伝にこれつとめて
日も足りない有様であることが
皆様には解せられないのでしようか
日本から何の報道もないのは
聯合国が日本に報道をゆるさ
るものと歎歎をしてゐるからで他

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS

FOLDER NO.
3-11

ちがいからですが実は今私
がちがいたるを否定するから
否定される前に、昨年休戦に
成った次からの私達をもつと
冷静な気持をもつと日本精神
にたち返って、読み直してみること
下さい、必ず判然とするものが
あります、我が神州の不滅を
信ずる心がありましたら何等動
ずる事はないでしょう、敵の
宣伝を信ずるのは面白い心
で濁ってをるからです
ありてしょうか
実際が言はれる而今私
達は、日本政府の指令の下に

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS

FOLDER NO.
3-11

収容所に死に込んだのでは
いけません。が何時かは、吾々の誠
意を日本政府は認めて呉れ
る時期が来るものと解釈して
居ます。それを我が国に帰る
のに絶好の口実に使う考えを捨
出するやうな愚の骨頂さも
理解して、私は何処迄も強張
り通す積りですからその点
何卒ご諒承下さい、
帰国するのですが、その時は
新しい路を辿って、何れ私は
たちは赤村へも訪れて参、改革
のお安否を報告することにします

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS

FOLDER NO.
3-11

さは貴家法一同の佐情の深
を佐祈りします、草々
一九四六年 山峯本幕和
七月廿一日
山家安右郎、殿

二伸
甚だ申兼ねますが同下色一文で非常
に困り果て、剰へ借金までする
始末ですから十弗程送り貸を下さい
ませんか何の年は預ひ申上げます

日本から指令は来ないから家族
の為めく早く帰るがよいと多数出
したら甚だ宜しいのですが。ラジオ
カナダにも在道聯盟があるのかね。

二の山峯本君に十弗とタバコを送ってやったが
一ヶ年たゝぬ内に抑留所で死んだ

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS

Church Party

Nov 2nd 1957

Welcome Speach;

Mr, Chairman;- Guests;- Fellow members; I wish to extend hearty welcome on behalf of Japanese congregation. of All Peaple's Church.

I asked Dr, McLeod How many nationalityes make up this All Peaple's Church. He said 14 different nationalityes. We are one of them.

This is well represents our beloved Canada itself. It is wonderful to think that 14 different tongues warship the same God.

I hope you will feel at home and enjoy some of food prepared by our ladies.
Old Japanese saying " We ate out of same pot" that means intimacy. I garrantee these food not only doesnt hurt you but nurish you with friendship. Thank you.

FOLDER NO. 3-11

清水先生を惜しむ

一九六二・九・記

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS
FOLDER NO.
3-11

清水先生を惜しむ．

清水先生が急逝されて已に二ヶ月．昔の人は「人の
眞價は棺をおほうて定まる」と言った。生きている
間はあらばかり探してとやかく評批されるが、死んで
しまえばあらがないから眞の人の價値が浮彫りになって
残るのである。私は晩年になってから先生と度々会
う機会を持った。一九五八年のトロントで開催された全
宣教師信徒協議会から日系合同教会史編纂のお手伝い
をし今年のウィニペグでの協議会もズッと同車して佐々木
と三人で長旅のつれづれを語り着後も同じ宿舎
に泊り協議会第一日の夕飯は高島義親兄の宅で
佐々木君と先生と三人で味噌汁の御馳走を賞味した。
会場に入っては先生の司式で聖餐式をサヅける迄 先生
と談笑して居たのでその思ひ出はつきぬ。
先生の最後の説教は六月始めのハミルトン日系合同教会の献堂
式で聴いた「逆さの世の中」「ウオールド アップサイド ダウン」で要点
はたは英語を入れるのでハミルトン市長が感銘し、その説教
を引証して挨拶したくらい印象深いものであった。
一九一八年のスパニシフルー流行の時先生はまだ
学生であったが赤川牧師夫妻がストラスコーナ校で
特設病院を開いた時清水、引田の二青年が
看護役を引受け献身的に働いた。さしも
に猛烈を極めたフルーが漸やく下火になった時、気が緩
んだせいか清水、引田二青年に伝染し枕を並べて

繋れた。幸ひ清水青年は助かったが弓田賢吉君は一命を人と神に捧げた。先生はその時の生き残りである。一九三〇年次、在バンクーバの日本人の結核患者の数は白人の五倍の比率にあっていた。先生は同胞社会のこの恐るべき状態を見て、教会婦人会に相談し、兵頭敏子さん(下言京ドクターの協力の下に)無料健康診断所を開き、兵頭敏子さん(下言京ドクター夫妻その他の婦人会員の献身的協力に依って患者数を白人並みの比率に引き下げたのは世間周知の通りである。私が先生と知り合ったのは先生が牧師におってからで。私は田舎に住んで居て、年に一、二回バンクーバで開かれるA0TSクラブ(今の教会男子の会)の午餐会やピーテーエーの大会などで会った。その頃の東人でこうした会合に出席する人は極めて此かったので自然近付きになった。教会をたれてから、私は出晩毎に牧師館で法句にあった。先生がものでの話は神学生時代からオカナガン、やがて招待の道から一生を通じて変わらないものであった。

一九二六・二世のための英語礼拝を始めた一九四六年七一名の二世教会を創始した

大戦後先生の実力と偉大を試める時が来た。

終戦後・旧系人の再移動前にその時の報告書こそ旧系民族の百年の計を樹て、カナダの国策に沿ったもので、キリスト教の真髄であった。ビーシー大学はこの報告書に感激して、

先生に神学博士号を贈ろうと此たものであると言はれる
その旅行を終った時、先生の絡地への旅行の一節に
「七千哩四哩の旅行をし、四十六ヶ所を訪問し、四十
二回の講演をした。千三百余の日系人と一千名の白人
とにお目にかかり、カナダ日系同胞の現状に関して
種々見学を致した。」「私の至上の喜びは至る所日
系人の指導が、我時、我校の困苦に打ち克たれて、再起に向って驚くべき発展をしそ居
られるのを見せて頂いたことでした」

「在留同胞に対する私の祈りは、彼等の発展が真
実ある精神的基礎の上に築かれるようによって、恒
久的なものであり、又全カナダの人々、全世界の人々までに
も、いつまでも祝福を加えるようにあるようにとあることです」
と、先生はこの言葉が理想を実現するために必要
だ、と日、英両語の表現は、筆に口に自由自在だった。
あれ程の学者にあるまでの青年時代の苦学
と勉強はおみ大抵ではなかった。それは一身の出世
や金儲けのためでなく、目標は人類と神への奉仕で
あった。その点、他人がまねの出来ない、先生の偉
大さではなかったろうか。吾々の社会では、この理想
と才能とが必要であった。この過渡時代に於ては
一世の言葉と思想を理解し、同時に二世の言葉
と考へ方を呑み込んだ人が必要であった。それは教
会収部内だけでなく一般社会がこの人物を要

YAMAOKA YASUTARO PAPERS
FOLDER NO. 3-11

清水先生はその時勢にピッタリ合った指導
者であった。時代が英雄を造るか、英雄が
時代を造るか、我輩人心混乱の時代に、
人々が意識するとしないに拘、清水先生
を日蓮系人の間に持つたるは非常な幸ひで
あった。と同時に何等の手当もなく辛苦と
拵かれたるは神の御摂理とはいへ、惜
みても猶ほ余りある。

慕
拝